



三代目
タツノは!

つたファン

今回の「伝えるファンディング」のテーマは「移住」です。
興味あり、という方も多いのでは、タカシさんの
カナダ移住、まずは前編をどうぞ!

黒川高志と申します。ニジジマ眼鏡さんとは、30年数年前に人生で最初の眼鏡をつくらせていただいた時から長く楽しいお付き合いをしています。今でも私の住むカナダまで毎回の「ひゃくつう通信」を送っていただいています。



私は2017年に、カナダ北西部ユーコン準州・ホワイトホース市というところに移住し、妻・娘・初2匹とともに暮らしています。日本では、2011年の大震災・原発事故をはじめ多くの災害を目の当たりにしました。また、生活の上でのしがらみや窮屈さを感じることも増え、思い切って海外移住を決めました。行き先をカナダに決めたのは、移民を数多く受け入れていて暮らしやすい国といわれること、そして世界第二位の面積を持ち自然に恵まれた国だからです。実際に住んでみると、夏は短いですが美しい山々や川・

湖に囲まれたのキャンプはそれは楽しいものですし、冬は日照時間が短い(冬至には、日の出は午前11時で日没は午後4時過ぎ)うえに気温がマイナス40℃まで下がることもありとても厳しいものですが、オーロラが見えたときは本当に感動します。社会保障が充実していて、州のヘルスケア制度は掛け金なしで診察・治療が基本的に無料(手術や特別の処置を除く)、子ども手当は18歳まで支給され金額も高いです。

一方で、物価がけっこう高く州によっては税金も高いですが、それでもこの4年あまり快適に生活してきました。

昨年の5月には、念願のカナダ永住権を家族全員が取得できました。カナダの永住権は5年ごとの更新で、この期間内に最低2年はカナダに居住することが義務付けられています。



裏面へつづく